



令和6年7月11日

ツキノワグマ出没特別注意報（中通り・会津地方）発令中 クマ対策、万全ですか？ ～「クマ防災教室」を開催します！～

これからの季節、キャンプや登山など自然を楽しめる時期です。

一方では、ツキノワグマの活動も活発になっており、福島市内でもクマの目撃情報はあるものの、昨年度に比べて少ない状況（6月末現在 R5；37件、R6；25件）ですが、福島県内のクマの目撃件数は過去最高だった昨年度を上回るペース（6月末現在 R5；216件、R6；302件）で推移しています。

また、先月にはクマによる人身被害が発生（喜多方市・会津美里町）し、福島県では「ツキノワグマ出没特別注意報」（中通り・会津地方）が発令されています。

万が一、クマに遭遇したときに正しい行動がとれるよう、クマの生態や対策について学ぶ教室を開催します。

記

1. 催事名 クマ防災教室 ～クマ対策、万全ですか？
2. 日時 令和6年8月4日（日）午前10時～午前11時30分
3. 場所 アクティブシニアセンター・アオウゼ 小活動室
（福島市曾根田町1-18 ダイユーエイト・マックス4階）
4. 講師 望月 翔太 氏
・福島大学 農学群 食農学類 准教授
・福島市有害鳥獣被害対策協議会アドバイザー
5. 定員 50名（先着順）
6. 申込方法（本日(7/11)より申込開始）
福島市オンライン申請でお申し込みいただくか農政部農業企画課までお問い合わせください。
※福島市オンライン申請「クマ防災教室お申し込みフォーム」
<https://www.task-asp.net/cu/eg/lar072010.task?app=202400647>
7. その他
後日、福島市公式YouTubeにてアーカイブ配信を行う予定です。



担当：農業企画課 農業被害対策係
課長 持地 係長 茂木
電話 024-525-3727（直通）

記者配布資料

※福島市のクマ対策

1. クマ防災教室

(1) 過年度：クマの出没がある地域の小学生や一般希望者を対象。

講師) 望月 翔太 福島大学准教授

対象者		参加人数
R4 小学生 (435人)	庭坂小学校	286人(全校児童)
	庭塚小学校	81人(全校児童)
	金谷川小学校	68人(全校児童)
R5 小学生 (795人)	水保小学校	60人(全校児童)
	鳥川小学校	300人(全校児童)
	平田小学校	50人(全校児童)
	庭坂小学校	275人(全校児童)
	庭塚小学校	76名(全校児童)
	佐原小学校	児童19人(全校児童) 保護者15人
R5 一般希望者 (69人)	飯坂地区(飯坂学習センター)	15人
	信夫地区(信夫学習センター)	17人
	松川地区(松川学習センター)	7人
	吾妻地区(あづま総合運動公園)	30人
合計		1,299人

(2) 令和6年度：クマの出没がある地域の小学生や一般の希望者を対象。

講師) 望月 翔太 福島大学准教授

対象者		参加人数
小学生	平石小学校(5/2)	25人(全校児童)
	金谷川小学校(5/30)	60人(全校児童)
	庭塚小学校(6/20)	80人(全校児童)
	佐倉小学校(9/13 予定)	
一般希望者	8月4日開催予定(当該事業)	
合計		165人

2. その他実施しているクマ対策

- ① 獣マップにてクマ目撃場所を掲載・周知。
- ② 市・警察署にクマ目撃の通報があった際、学校、幼稚園、保育園に情報共有。
- ③ 福島市公式YouTubeで「ツキノワグマの生態」「ツキノワグマから身を守るために」等を公開。
- ④ 福島県から派遣されたアドバイザーの助言のもと、ツキノワグマを寄せ付けない地域づくり(在庭坂・桜本)を支援。

【野生鳥獣被害防止地域づくり事業】

など



獣マップ



「ツキノワグマの生態」



「クマから身を守る」
(ショート動画)

クマ対策、万全ですか？ ～クマ防災教室 を 開催します！

開催日程

開催日／**8月4日（日）** 午前10時～11時30分まで

場 所／アクティブシニアセンター・アオウゼ 小活動室

後日
福島市公式YouTube
アーカイブ配信予定

講 師



望月 翔太 氏

- ・福島大学 農学群 食農学類 准教授
- ・福島市有害鳥獣被害対策協議会アドバイザー

申込方法（本日(7/11)より開始）

- ・福島市オンライン申請
又は農業企画課へお問い合わせ
- ※定員50名（先着順）

オンライン申請はこちら

